

事業報告



ゆうちょ銀行

業務粗利益

1兆4,623億円



2017年度

1兆3,270億円



2018年度

前年度比

1,353億円



業務粗利益

■ 資金利益 

1兆3,270億円

■ 役務取引等利益 

前年度比

■ その他業務利益 

1,353億円 

2018年度

事業の経過及び成果（2018年度の業績）

招集ご通知
29~30頁



当期純利益

3,527億円



2017年度

2,661億円

前年度比

865億円



2018年度

連結当期純利益

2,661億円

業績予想2,600億円

達成率

102.3%

2018年度

配当

1株当たり配当金

50円

（中間配当25円を含む）

配当性向

70.4%

単体自己資本比率

15.78%

（自己資本比率規制上の最低水準 4%）

2018年度の事業の概況

招集ご通知
27頁

 ゆうちょ銀行

 日本郵政グループ

 日本郵政

 日本郵便

- 郵便・物流事業
- 金融窓口事業
- 国際物流事業

 ゆうちょ銀行

- 銀行業

 かんぽ生命

- 生命保険事業

■ 中期経営計画(2018~2020年度)

2018

2019

2020

中期経営計画

「やっぱり、ゆうちょ」と言われることを、もっと。

目指す姿

- お客さまへの“新しいべんり”“安心”の提供
- 資本の有効活用による国際分散投資の推進
および国内産業へのリスクマネー供給
- 地域経済の活性化を通じた日本経済発展への貢献

2018年度の事業の概況

招集ご通知
32頁

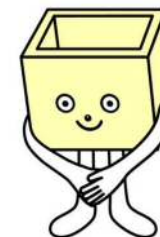
 ゆうちょ銀行

■ お客さま本位の良質な金融サービスの提供

- 資産運用コンサルタントの育成
- 郵便局ネットワークを活用した販売体制

	2018年3月31日	2019年3月31日	増加数
投資信託取扱局 (郵便局)	1,416局	1,540局	124局 

ゆうちょ銀行では、全店で投資信託を取り扱っています。



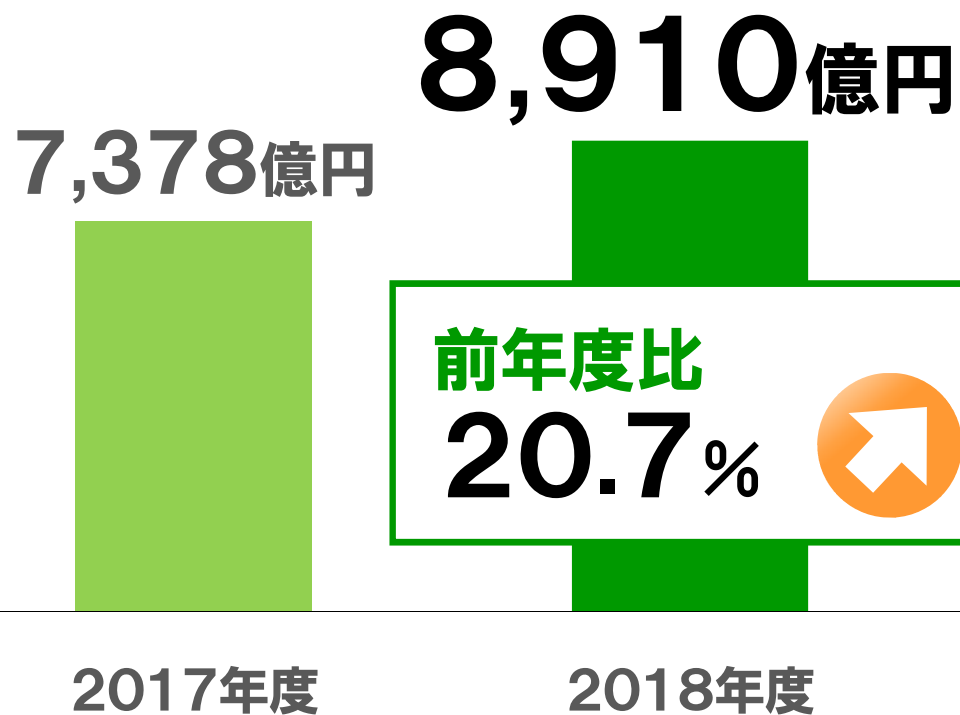
2018年度の事業の概況

招集ご通知
33頁

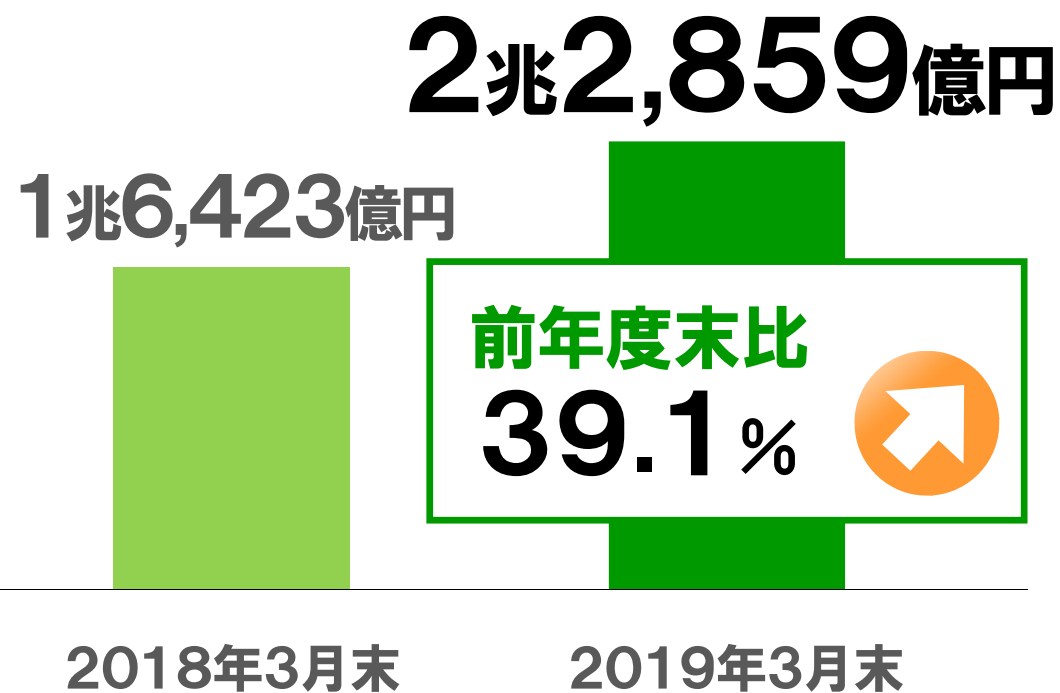
JP BANK ゆうちょ銀行

■ お客さま本位の良質な金融サービスの提供

投資信託（販売額）



投資信託（純資産残高）



■ お客さま本位の良質な金融サービスの提供

決済サービスの充実等

ATMネットワークの拡充

≫≫ ファミリーマート等への小型ATMの設置拡大



 ゆうちょ銀行

あなたと、コンビニに、
 FamilyMart

■ お客さま本位の良質な金融サービスの提供

決済サービスの充実等

ATMネットワークの拡充



あおぞら銀行の店舗内に小型ATMを設置



他の金融機関の
全店舗に当行のATMを
設置するのは初めて



■ 運用の高度化・多様化

国内の低金利環境が継続

外国証券投資

オルタナティブ投資

成長が見込まれる未上場企業等へ投資するプライベートエクイティファンド、不動産ファンド等

 **かんぽ生命** と共同出資により設立した、JPインベストメント株式会社において、

2018年
4月

JPインベストメント1号投資事業有限責任組合を組成

■ 運用の高度化・多様化

安定的な収益と財務健全性の両立

■ ALM(資産・負債の総合管理)、運用業務において リスクアペタイト・フレームワークを導入

「リスクアペタイト＝中長期的かつ安定的な収益性確保、財務健全性等を図るために必要な、当行が取得すべき適切なリスクの種類や水準」の見える化を通じ、「監督(取締役会)」機能の実効性を高めることで、リスクガバナンスを強化する枠組み

ガバナンス態勢を高度化

■ 地域への資金の循環等

地域活性化ファンドへの参加

■ 新たに6件のファンドに参加 >>> 2019年3月末現在 18件

ヘルスケア・ニューフロンティアファンド

2018年 8月 参加

とうきょう中小企業支援2号ファンド

2018年 8月 参加

サクセSSION1号ファンド

2018年10月 参加

TOKYO・リレーションシップ1号ファンド

2018年12月 参加

京大ベンチャーNVCC2号ファンド

2019年 3月 参加

あおぎん地域貢献ファンド

2019年 3月 参加

■ 経営管理態勢の強化

- リスクガバナンスの強化
- コンプライアンス態勢の強化・お客さま本位の業務運営
- 金融犯罪、反社会的勢力への対応強化
- 人事戦略(ダイバーシティ・マネジメントの推進等)
- コストマネジメントの徹底・ITの有効活用
- ESG(環境、社会、ガバナンス)

安定した資金調達

強固な資本基盤

ALM・運用戦略

安定的な利益を計上

中期経営計画(2018~2020年度)

- ① お客さま本位の良質な金融サービスの提供
- ② 運用の高度化・多様化
- ③ 地域への資金の循環等
- ④ 経営管理態勢の強化

① お客さま本位の良質な金融サービスの提供



お客さまへの
「新しいべんり」と「安心」
の提供に向けた施策を推進

① お客さま本位の良質な金融サービスの提供

お客さまの資産形成への貢献

ライフスタイルや
ニーズに応じた商品提案

資産形成の目的に応じた
コンサルティングを充実

資産形成に貢献

暮らしのサポート

「安心」

① お客さま本位の良質な金融サービスの提供

決済サービスの充実等

■ スマートフォン決済 ゆうちょPay

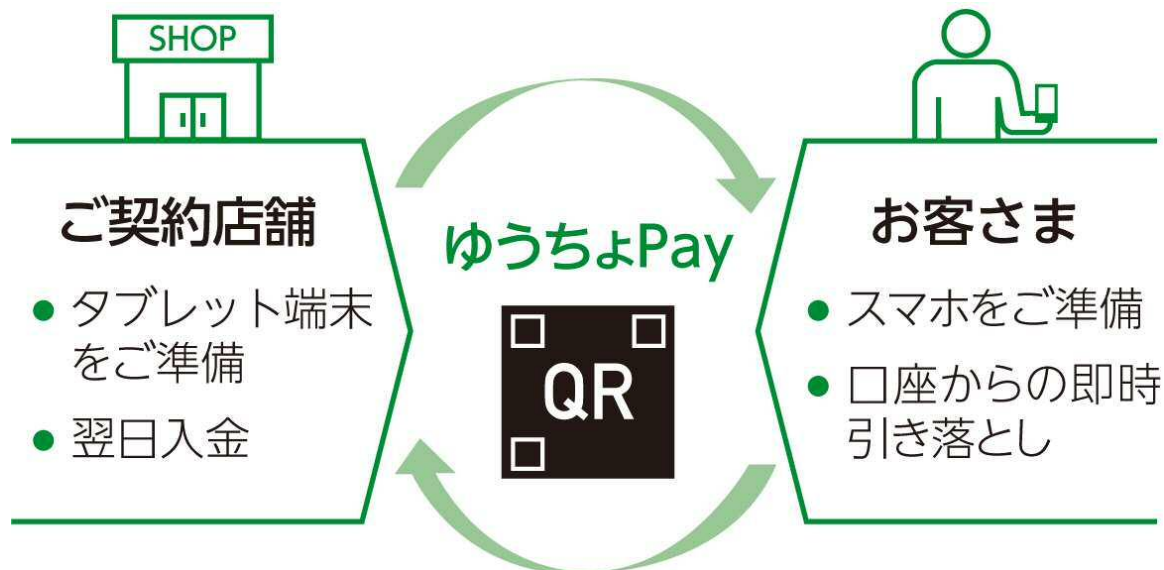


- 導入企業の開拓
- 普及促進
- サービス拡充

① お客さま本位の良質な金融サービスの提供

決済サービスの充実等

■ スマートフォン決済 ゆうちょPay



① お客さま本位の良質な金融サービスの提供

決済サービスの充実等

■ スマートフォン決済 ゆうちょPay



※マルチバンク決済機能(銀行間の相互乗り入れ)

① お客様本位の良質な金融サービスの提供

- スマートフォン決済  ゆうちょPay
- 「ゆうちょBizダイレクト」「総合振込」「給与振込」などの法人向けサービス
- 小型ATMの設置拡大やATMの効果的配置

“いつでもどこでも使える” 「新しいべんり」

② 運用の高度化・多様化

- 国際分散投資の推進
- リスク性資産への投資拡大

安定的な収益の確保

リスク性資産

海外クレジット資産を中心に投資

オルタナティブ資産

市場環境の変化を踏まえて選別的に投資

② 運用の高度化・多様化

- 運用の高度化・多様化の推進、国際金融規制の厳格化
必要十分な自己資本比率を確保



安定的な収益と財務健全性を両立

③ 地域への資金の循環等

地域経済の発展・成長に貢献

- 地域活性化ファンドへの出資の推進
- ATMネットワークの活用
- 事務の共同化

地域金融機関との連携を推進

④ 経営管理態勢の強化

リスクガバナンスの強化

サイバー攻撃への態勢強化

コンプライアンス態勢の強化

人事戦略（人材育成等）

コストマネジメントの徹底・ITの有効活用

ESG（環境、社会、ガバナンス）

**これらの諸施策を通じて
企業価値向上に努めてまいります。**

**株主の皆さまには、
今後ともなお一層のご理解、
ご支援を賜りますようお願い申し上げます。**